

29 ヒマワリ  
*Helianthus annuum*  
(キク科)

1年草で、肥料を抑えて栽培される。花色は黄、オレンジ、暗褐色で、花の大きさも様々であるが、あまり大きいものは切り花には向かない。花粉の出ない品種が育成されている。おおむね舌状花の花弁が開いた段階で収穫される。葉は収穫後急激に黄変・褐変するので、すべて取り除いてから利用することが多い。後処理剤の効果はあまり認められない。

1) 品質評価基準

項目	判定基準	備考
開花	A:舌状花の花弁が完全に展開する, B:筒状花が半分程度開花する, C:筒状花が開花し終わる, D:筒状花部分が盛り上がる.	
舌状花の萎れ	A:萎れなし, B:先端が萎れる, C:萎れてしわが寄る, D:激しく萎れて萎縮する.	
葉の黄変・褐変	A:黄変なし, B:黄斑がみられる, C:黄斑が広がり, 褐斑がみられる, D:褐斑が広がり壊死する.	
花茎の曲がり・折れ	A:直立する, B:やや傾く, C:曲がる(45°以内), D:大きく曲がる(45°以上)あるいは折れる.	花序が大きいと曲がり, 折れが発生しやすい.
その他	茎基部の腐り, D:落弁など.	

2) 留意点

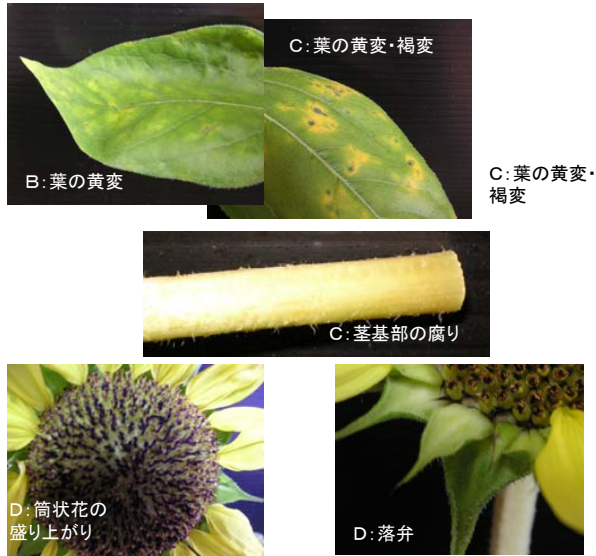
葉はできるだけ取り除く。

茎は収穫時点ですでに黄色いので、黄変については評価対象としない。

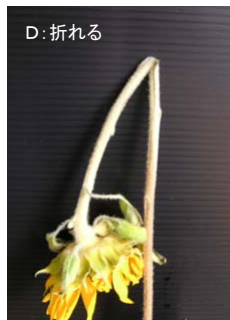
3) 開花



4) チェック事項



舌状花弁の萎れ



花茎の曲がり・折れ

3) 品質チェックシート

品目 ヒマワリ  
品種

産地

市場  
担当者  
評価開始日

個 体	項 目	経 過 日 数										日持ち 日数	メ モ	
		0	2	4	6	8								
1	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
2	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
3	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
4	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
5	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
6	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
7	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
8	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
9	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													
10	開花													
	葉の萎れ													
	葉の黄変・褐変													
	花弁の萎れ													
	その他													

評価条件等に関するメモ